

秋田市学校適正配置

中央地域ブロック協議会だより

第10号

第3回旭北小、旭南小学校統合検討委員会【5月23日(月)開催】

検 討委員会の協議内容について

地域協議の第1段階である中央地域ブロック協議会で決定した旭北小、旭南小の組合せについて、統合の可否を検討するため、統合の時期や使用する校舎などについて、協議を行っています。



今回の協議で確認した事項

- ★ 検討委員が地域や保護者へ十分に説明できるよう、適正規模になることのメリットについて、次回の検討委員会において確認する。
- ★ 今回の協議内容を踏まえ、各所属団体に情報共有するとともに意見集約し、次回以降、引き続き協議する。

<協議の中で出された主な意見等>

○旭南地区で開催した適正配置に関する説明会では、少子化のため統合はやむを得ないが、時期尚早であるとの意見もあった。

○地域や保護者に統合の必要性を理解してもらうためには、適正規模になることで、具体的にどのような教育活動が可能になるのか、さらに説明する必要があるのではないか。

○将来の子どもたちのためには、時間をかけることなく、統合時期や統合後に使用する校舎を検討する必要があるのではないか。

○統合の検討にあたっては、具体的な適正配置のメリットのほかに、どのような情報が必要なのか、各所属団体に意見集約しながら協議を進めたい。

中 央地域における今後の学校統合検討委員会の開催予定

令和4年8月以降 第4回旭北小、旭南小学校統合検討委員会



●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会学校適正配置推進室

秋田市山王一丁目1番1号 ○電話 018-888-5812 ○FAX 018-888-5804

○e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>

※地域協議で提示した資料は、市のホームページで公開しています。

【広報ID:1021066】



秋田市学校適正配置

中央地域ブロック協議会だより

第11号

第2回築山小、中通小学校統合検討委員会【7月21日（木）開催】

検 討委員会協議内容について

地域協議の第1段階である中央地域ブロック協議会で決定した築山小、中通小の組合せについて、統合の可否を検討するため、児童数の推移を見ながら、協議を行っています。



今回の協議で確認した事項

★ 築山小、中通小学校統合検討委員会は、引き続き、今後の児童数の推移を見ながら、1年に1回を目途に、協議を継続する。

学校規模シミュレーション（推計）

○児童数の推移

単位：人

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
築山小（児童数）	464	466	461	458	439	450	451
中通小（児童数）	184	189	201	214	215	213	218
合計	648	655	662	672	654	663	669

○学級数の推移

単位：学級

統合後の学級数	26	24	25	26	25	25	25
---------	----	----	----	----	----	----	----

※「秋田市小・中学校適正配置基本方針」では、学校の適正規模を全校で12～18学級としています。



<協議の中で出された主な意見等>

○令和10年度まではある程度の児童数が維持される見込みであることを踏まえると、現状維持が望ましいと考える。

○この学校統合検討委員会は、引き続き、年1回程度の開催により、児童数の推移を見ながら情報共有していきたい。

中 央地域における今後の学校統合検討委員会の開催予定

令和4年9月以降 第4回旭北小、旭南小学校統合検討委員会



●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会学校適正配置推進室

秋田市山王一丁目1番1号 ○電話 018-888-5812 ○FAX 018-888-5804

○e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>

※地域協議で提示した資料は、市のホームページで公開しています。

【広報ID:1021066】



秋田市学校適正配置

中央地域ブロック協議会だより

第12号

第4回旭北小、旭南小学校統合検討委員会【11月11日（金）開催】

検討委員会の協議内容について

地域協議の第1段階である中央地域ブロック協議会で決定した旭北小、旭南小の組合せについて、統合の可否を検討するため、統合の時期や統合後に使用する校舎について、協議を行っています。



今回の協議で確認した事項

- ★今回の協議内容や教育委員会が示した適正配置の必要性を踏まえ、各所属団体に情報共有するとともに、次回以降、統合後に使用する校舎について、引き続き、検討する。
- ★次回、教育委員会から、今回出された意見や課題に対する対応案を示す。



<協議の中で出された主な意見等>

○旭北地区と旭北小PTAでは、2校の校舎を客観的に比較検討したが、どちらにも良いところと課題があり、それぞれの条件を整理する必要がある。

○旭南地区では、通学に影響する児童数のほか、校舎やグラウンドの広さ、周辺道路の安全面を勘案すると、統合後の校舎は旭南小が良いと考える。

○スクールバスの運行などの統合後の具体像が見えないと、結論は出せないと思う。

○校舎の老朽化により旭南小の建て替えがあると思うので、そのタイミングで統合を考えても良いのではないかと。

中央地域における今後の学校統合検討委員会の開催予定

令和5年2月以降 第5回旭北小、旭南小学校統合検討委員会

※詳細の日程については、決まり次第、広報あきた等でお知らせします。



●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会学校適正配置推進室

秋田市山王一丁目1番1号 ○電話 018-888-5812 ○FAX 018-888-5804

○e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>

※地域協議で提示した資料は、市のホームページで公開しています。

【広報ID:1021066】



秋田市学校適正配置

中央地域ブロック協議会だより

第13号

第5回旭北小、旭南小学校統合検討委員会【2月9日（木）開催】

検 討委員会の協議内容について

旭北小、旭南小について、統合の可否を検討するため、統合の時期や統合後に使用する校舎について、協議を行っています。



今回の協議で確認した事項

- ★今回の協議内容や教育委員会が示したスクールバス運行シミュレーションを踏まえ、各所属団体に情報共有し、引き続き協議する。
- ★次回、統合後に使用する校舎を検討するため、検討委員会として、お互いの学校を現地視察する。

<協議の中で出された主な意見等>

○今後、児童数は減少傾向にあり、どちらの学校も使用することが可能なので、校舎等の広さだけで決めることはできないのではないかと。

○地域の思いや持論ばかりを展開するのではなく、子どもたちのことを第一に考え、これまで出された意見や課題への対応案について、掘り下げて検討するのが良いと思う。

○どちらの校舎を使用するとしても、通学距離や通学方法などの課題はあるが、スクールバスが運行できれば、解決するのではないかと。

○お互いの学校の良さや課題などについて見えないことも多いので、両校の校舎等を視察してはどうか。

中 央地域における今後の学校統合検討委員会の開催予定

令和5年5月以降 第3回築山小、中通小学校統合検討委員会

令和5年5月以降 第6回旭北小、旭南小学校統合検討委員会

※詳細の日程については、決まり次第、広報あきた等でお知らせします。



●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会学校適正配置推進室

秋田市山王一丁目1番1号 ○電話 018-888-5812 ○FAX 018-888-5804

○e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>

※地域協議で提示した資料は、市のホームページで公開しています。

【広報ID:1021066】

